

## コース 14 ちゅうすだけ やはた 茶臼岳と八幡つつじ園

リーダー CL M/T SL E/S  
 実施日 平成21年 5月30日(土) 天候 曇り  
 参加者 32(男性 9 女性23)  
 グレード B

### コースポイント

| ポイント       | 到着時間  | 出発時間  | 備考                           |
|------------|-------|-------|------------------------------|
| 区役所前       |       | 5:48  | 新津駅西口に立ち寄る                   |
| 新津IC       |       | 6:02  | 磐越道走行                        |
| 新鶴IC       | 6:53  | 7:01  | トイレ休憩 IC降りる                  |
| 道の駅「しもごう」  | 8:00  | 8:10  | トイレ休憩。4月27日にオープン             |
| ロープウェイ山麓駅  | 9:00  | 9:24  | ガスの中                         |
| 茶臼岳頂上      | 10:20 | 10:45 | 一時青空がでて眺望できる                 |
| ロープウェイ山頂駅  | 11:20 | 12:24 | 外のベンチで昼食                     |
| 大丸温泉 P     | 12:37 | 12:40 | 那須自然研究路(数種類のツツジの中)<br>を歩行。見事 |
| 県立なす高原自然の家 | 14:05 | 14:15 |                              |
| 八幡つつじ園     | 14:50 | 15:06 | 入口のトイレ行列。大勢の人ひと              |
| 新鶴IC       | 17:02 | 17:09 | トイレ休憩                        |
| 区役所前       | 18:20 |       | 新津駅西口に立ち寄る。早く帰着              |

### 山行等概要(幹事のコメント)

- ・ キャンセル 3名 大型バス 1台
- ・ 茶臼岳は風によってはロープウェイの運休があるが、ガスの中の運行となる。
- ・ 登山道には樹林が全くなく、砂礫道、巨岩帯を今回はグレードBでゆっくり歩く。カンカン照りでなく、曇り時々、ガスったり、また青空が覗いたり、日焼けせず、バテないでよかったのでは……?
- ・ 八幡つつじ園は最盛期は過ぎた感じであったが、充分観賞できたと思われる。
- ・ ロープウェイ駅舎で写真屋による全員が記念写真のモデルになる(帰りまで出来上がっている。1枚1000円とか)
- ・ トイレ休憩に立ち寄った道の駅「しもごう」で「八重咲白花エンレイソウ」が小鉢2000円で販売されていた。(初めてお目にかかる)



茶臼岳頂上

## 「茶臼岳と八幡つつじ園に参加して」

(1311) K/N

広大な裾野を持ち、活発に噴気を上げている那須火山帯である茶臼岳。那須ロープウェイを数分間乗り、山頂駅からは1時間弱で茶臼岳頂上に着いた。途中、霧雨で視界が良くなかったけれど、雲の切れ間から青空が覗き、那須高原が一望のもとに広がりを見せてくれ、一步一步自分の足で登った者にしか味わえない、その景観は那須の魅力を満喫させてくれる。朝日岳、三本槍岳が顔を見せてくれた。快晴なら360度、磐梯吾妻連峰、那須連峰の雄大な眺めだそうだ。でも、180度の眺めの素晴らしさを見ただけでも……。

それに、リーダーの話によれば、穏やかなアップダウンが続く絶景の稜線をのんびり歩きながら、標高約1500mにある「三斗小屋温泉」に泊まるのが、お勧めだそうです。ひなびた山の湯宿だそうで、「秘湯ブーム」に乗せられて近年温泉ファン達の憧れの湯としてクローズアップされ、周囲の自然に溶け込んだ建物と、誰に気兼ねすることもなく温泉にどっぷり浸かり、一度は泊まってみたいと思いつつ、話は横道にそれてしまわせてご免なさい。

下山してからも、茶臼岳下方に位置する高原にある「八幡つつじ園」に寄り「かおり100選」に選ばれているだけあり、少し時期が遅かったけれど、見事なオレンジ色のツツジの競演。皆さん、カメラのシャッターに忙しそうでした。

また、今年もリーダーや役員山のお陰で、山登りが出来ることを感謝しつつ、晴れ晴れとした気分で、続けたいと願っている今日この頃です。

また、楽しかった思い出の引き出しが増えました。ありがとうございました。



八幡つつじ園への途中の自然研究路の弁天吊橋